# 博物館だより

M U S E U M

博物館　TEL 63-1122

## ムケの朔日

全国的に旧暦の６月１日を「ムケの朔日（ついたち）」と呼び、１年の後半期の初日として祝う風習があります。この日は、歯を丈夫にするために「歯固め」と称して、煎り餅や干し餅、正月から保存していた鏡餅を食べる例が多くみられます。

この風習の本来の目的は、鏡餅という神聖なものを口にして、邪霊や悪霊をはらうためのものであったと考えられています。昔の人々は、疫病や飢饉（ききん）などの悪いことは全て、邪霊や悪霊が原因としていました。さまざまな方法で自身や周囲の生活を守ろうとしてきたのです。

本市の安代地区でも歯固めの風習はありましたが、一風変わっています。正月の鏡餅を「鬼の骨（わらべ）」と称して家族全員で食べ、食べ終えた後は、鏡餅を包んでいた藁（わら）ツトを屋根の上に投げます。これは、邪霊や悪霊に強い鬼を倒して食べたことを見せつけることで、悪いことが寄り付かないようにしたものと考えられています。

藁ツトに包まれた鏡餅
『日本の民俗岩手』から転載

西根・松尾地区では歯固めの風習が見られませんがムケの朔日に「桑の木に近づくと死ぬ」「人や動物、ヘビの皮がむける」などの言い伝えが残っています。なぜ歯固めの風習がなく、怖い言い伝えだけが残っているのか理由は定かではありませんが、ムケの朔日が特別な日であったことはうかがえます。

今年のムケの朔日は、７月21日です。風習に親しんで歯固めをしてみませんか。

# 図書館だより

L I B R A R Y

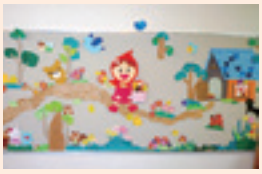
図書館　TEL 75-1700
松尾コミュニティセンター図書室　TEL 76-3235
荒屋コミュニティセンター図書室　TEL 72-2505

### ◆図書館でボランティア活動をしませんか

より快適な環境づくりを目指して、ボランティアで活動してくれる人を募集しています。

**■活動内容**　▶本のクリニック（本の修理）　毎月第３木曜日午前10時から午後３時▶本棚整理　毎週水曜日午後１時から３時▶お話室の壁面装飾　不定期（２、３カ月に１回程度）

見学もできますので、事前に問い合わせください。



赤ずきんちゃんの壁面装飾

**◎イベントの予定はウェブサイトで確認できます**

新型コロナウイルス感染症対策のため、イベントなどの予定を変更する場合は、図書館ウェブサイトに掲載します。
図書館ウェブサイト http://hachi-lib.jp/

### ◆新着ピックアップ

**『料理はすごい』**

著／秋元さくらほか、出版社／柴田書店

調理の工程が分かるように写真がたくさん掲載されている、子どものための料理本です。テレビに出ているシェフが考えた料理を作ってみよう！

**『60分でわかる！サブスクリプション』**

著／リンクアップ、監修／宮崎琢磨、出版社／技術評論社

動画配信やカーシェアリングなど、さまざまな業界で利用されている定額課金システム「サブスクリプション」。その仕組みをオールカラー図表で解説しています。